

2025年度 S1科目 講習会を オンライン にて開催します!

Route for License, 2025 S1 Seminar is Coming

2025年度 S1科目講習会

専門社会調査士 取得希望者の ための講習会



- 専門社会調査士(正規)の資格取得には、社会調査士資格を得ていることが前提となりますが、社会調査士資格がない場合でも資格の取得が可能になるよう、社会調査協会では、専門社会調査士(正規)の資格取得をめざす大学院生に向けて、S1科目とS2科目の講習会を開催しています。
 - S1科目は、社会調査士科目の[A]、[B]、および[C]科目に対応し、S2科目は、[D]、[E]科目に対応しています。
 - これらの講習会を利用して条件を満たせば、専門社会調査士(正規)と社会調査士の資格を同時申請することができます。なお、S1科目とS2科目の講習会は大学院生だけに限定したものではありません。社会調査に関連する知識や技能の向上をめざす大学院生以外の方の受講も歓迎します。
 - とくに専門社会調査士(8条規定)の区分(2)※で申請される際は、S1、S2科目両方の取得が評価対象となります。(社会調査士のための申請には使用できませんのでご注意ください。)
- ※申請区分(2)については協会HPより専門社会調査士(8条規定)申請方法・手順の説明をご参照ください。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

- 開講期間** 2026年
2月10日(火)～3月10日(火)
- 開講方法** Zoomによるオンライン授業+
動画でのオンデマンド講義
- 開講科目** S1科目([A][B][C]科目に対応)
- 担当講師** 脇田彩先生(お茶の水女子大学) 三井さよ先生(法政大学)
土屋隆裕先生(横浜国立大学) 金井雅之先生(専修大学)
歸山亜紀先生(亜細亜大学)
- 受講費用** 大学院生 22,000円(消費税2,000円含む) いずれも
社会人 44,000円(消費税4,000円含む) S1科目だけの
受講費用
- 募集人数** 70名 ※定員をこえた場合は抽選になります。
- 応募資格** 大学院生・社会人
(学部学生は応募できませんのでご注意ください。)
- 募集期間** 2026年
1月9日(金)午前10時～1月14日(水)午後3時

申込方法 <https://jasr.or.jp/>

社会調査協会のホームページから、フォームより必要事項を入力の上、協会事務局へお申込みください。
受講費用の納入方法や、その他の詳細については、上記ホームページ上でご確認ください。

✉ お問い合わせ先 seminar@jasr.or.jp

一般社団法人
社会調査協会

〒113-0033 東京都文京区本郷5-25-18-3F ☎ 03-6273-9784

S1科目開講内容 ([A]、[B]、[C]科目に対応)

Part I

脇田彩先生
(お茶の水女子大学)

- ① オリエンテーション・社会調査の意義と役割
- ② 社会調査の歴史と調査倫理
- ③ 社会調査の種類と実例

三井さよ先生
(法政大学)

- ④ 質的調査の概要:
事例研究・フィールドワークへの招待
- ⑤ 質的調査の方法と実際:
インタビュー・参与観察の進め方

Part II

土屋隆裕先生
(横浜国立大学)

- ⑥ 量的調査の企画・設計
- ⑦ 量的調査の実施方法
- ⑧ 質問文・選択肢の作り方と調査票の設計
- ⑨ サンプルの考え方
- ⑩ サンプルの実際

Part III

金井雅之先生
(専修大学)

- ⑪ 調査データの整理
- ⑫ 既存統計資料の収集と加工
- ⑬ 変数と値、度数分布
- ⑭ 分布の可視化
- ⑮ 代表値と散布度

Part IV

歸山亜紀先生
(亜細亜大学)

- ⑯ クロス集計表の読み方・作り方
- ⑰ カイ二乗検定と連関の指標
- ⑱ クロス表のエラボレイション
- ⑲ 相関関係と因果関係
- ⑳ 調査・分析結果の読み方・まとめ方

※すべて動画でのオンデマンド講義です(視聴期間2/10～3/9)。

※Zoom授業は以下の5回、各日10:30開始で行います。
2/10(受講方法の説明45分)、2/17(質問回答80分)、2/24(質問回答45分)、
3/3(質問回答45分)、3/10(質問回答45分)

※受講内容に関する4回の小課題の提出を求めます。
(各2/23、3/2、3/9、3/16 締切)